

「住み慣れた地域で暮らす」 を支える



～認知症施策推進大綱に沿った豊橋市の取り組み～

発表：認知症地域支援推進員 田内 忍

2025年にむけた国の動き

- 「団塊の世代」の方が75才に達する2025年には
高齢者の5人に1人が認知症または認知症予備軍(軽度認知障害)
- できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らすこと



認知症施策推進大綱



◎認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会

◎「共生」と「予防※」

※「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味づけ

具体的には…

- 認知症について、どの世代の人でも理解できるようにしよう
- 認知症の人が自分の気持ち・想いを声に出せるようにしよう
- 認知症の早期発見・対応ができるようにしよう
- 介護をする人の負担を軽くしよう
- 認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる社会にしよう

…などの内容がある



©豊橋市 トヨッキー

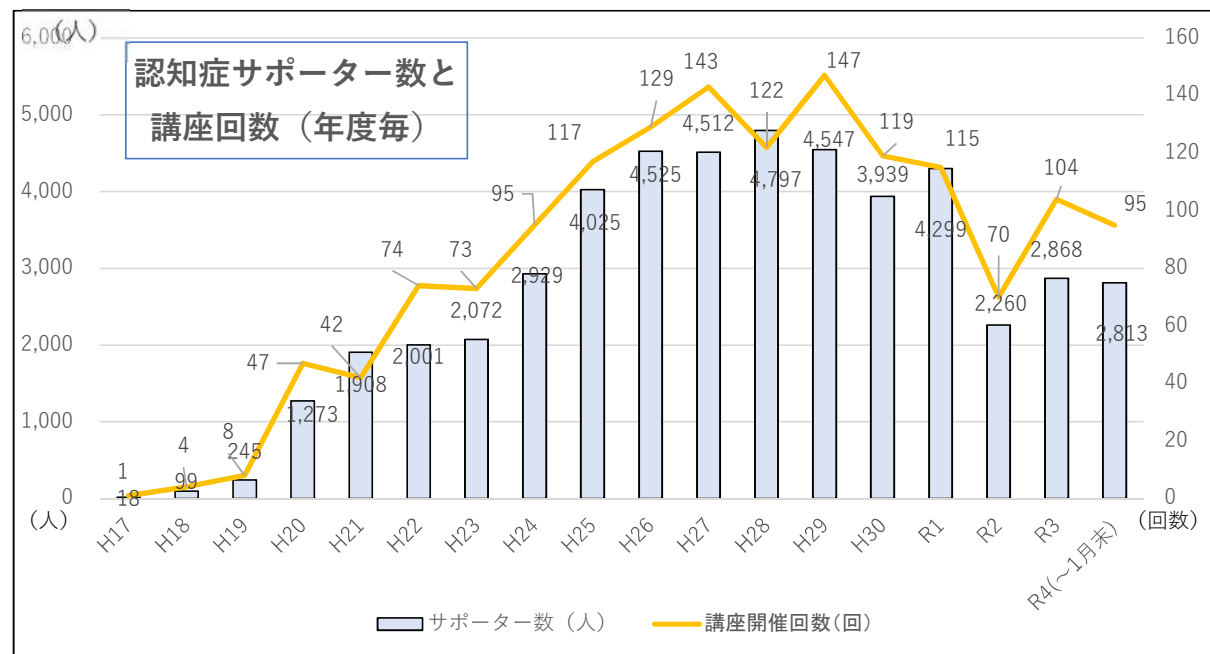
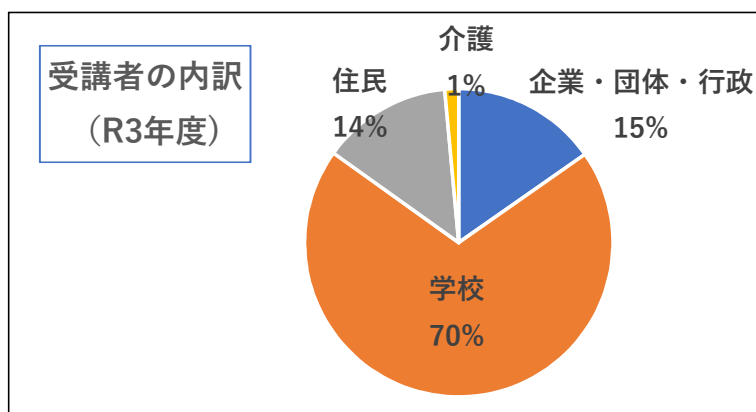
豊橋市では…

- 認知症について、どの世代の人にも理解できるようにしよう



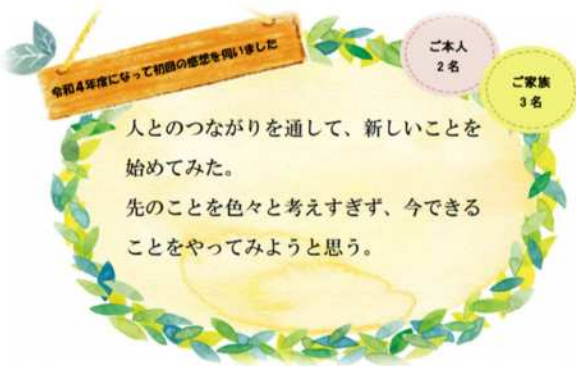
認知症サポーター養成講座を多世代に開催中！

	講座回数	受講者数
令和3年度	104回	2868人
令和4年度（～1月末）	95回	2813人
平成17年からの累計	1505回	49130人



豊橋市では…

- ・ 認知症の人が自分の気持ち・想いを声にできるにしよう
 - ➡ 若年性認知症者交流会「ともの会」での本人発信



豊橋市では…

- 認知症の早期発見・対応ができるようにしよう



☛ 認知症ガイドブックでの情報提供

‘認知症かもしれないと思ったとき’や

‘認知症と診断をされて今後のことが心配’

という方に参考にしていただける情報が記載

☛ 認知症初期集中支援チーム

「はつらつチーム」の手助け



豊橋市では…

- 介護をする人の負担を軽くしよう

- ▣ **認知症家族介護者支援講座の開催(年3回)**
認知症の人と家族の会の方と基本知識を学ぶ機会

- ▣ **認知症座談会の開催 (年6回)**
認知症専門医を交えて、日頃の悩みの
アドバイスをもらう

- ▣ **認知症家族介護者交流会 (毎月1回4か所)**
認知症の方を介護しているご家族同士の
情報交換や息抜きの間



認知症座談会の様子

豊橋市では…

- 認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる社会を作ろう

☛行方不明者搜索システム 「豊橋おかえりネット」

認知症により場所がわからなくなり行方不明になる方が増えています

あなたも「豊橋おかえりネット」にご協力下さい

行方不明者の約半数が、皆様の気づきにより無事にご帰宅されています。

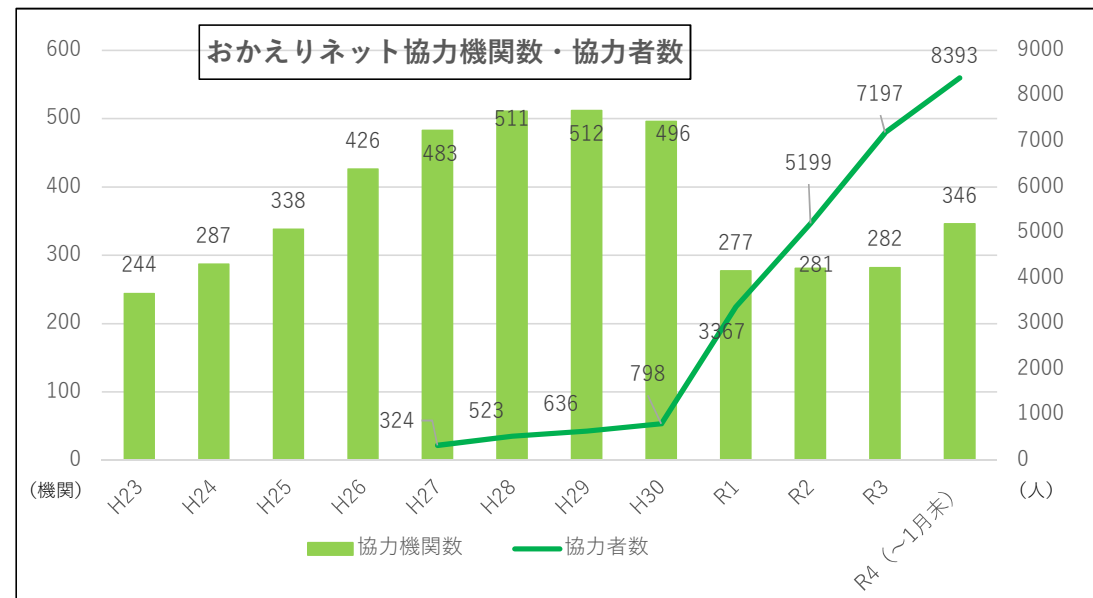
豊橋おかえりネットは、ほっとメール（防災等メール）を活用し、行方不明が発生した場合にその情報を配信いたします。外出時に意識して用意をいただくと、情報に該当しそうな方を見つけた場合には声をかけたり、警察署に通報するなどのご協力をお願いします。



この4コマ漫画は豊橋市在住「たまさん」の作品です。

登録はこちらから → anzen-ansin.net

豊橋ほっとメールとは？
主に豊橋市内での防災情報、助産、不審者情報、交通安全、消費者生活の情報を個人の携帯電話にメールで配信するサービスです。



豊橋市 地域では…

- 認知症の人が住み慣れた地域で暮らせる社会を作ろう

■バス停を利用しながら、安心して穏やかに暮らせる
取り組み

■行方不明になった方、気になる方がいた時に
地域で見守り、地域での暮らしを支える取り組み

